

一般質問

九月定例会での  
質問者と質問項目

十月二日(金)



おかだ 幸子 議員  
(共産党)

- ハツ場ダム
- 千葉県庁不正経理問題
- 教育問題
- 外環道路



かわもと 幸立 議員  
(市民ネット・社民・無所属)

- 三十億円不正経理問題
- 総合計画
- ハツ場ダム事業
- スクール・セクハラ対策



よしもと 充 議員  
(自民党)

- アクアライン料金引き下げに伴う、東京湾フェリー航路存続への支援
- アクアライン活用戦略による浅間山跡地(二百ヘクタール)への工業団地整備
- 全国一の漁船数を有する富津漁港の整備促進
- 県民生活の安全・安心を守る警察行政(留置場の過剰収容問題)

十月五日(月)



つるおか 宏祥 議員  
(自民党)

- 圏央道の茂原から東金間の進捗状況

- ドクターヘリの夜間運行
- 農業問題
- 長生の森公園



たかぎ 衛 議員  
(民主党)

- 千葉県循環器病センターの一般外来内科医の確保
- 無料低額宿泊所に係る改善
- 市原健康福祉センター移転改築
- 石神土壤浄化施設の適正化



かめだ 郁夫 議員  
(自民党)

- 指定管理者制度
- 公社等外郭団体
- 制度融資
- 道路問題



ほりえ はつ 議員  
(民主党)

- 不正経理問題
- メンタルヘルス対策
- 新型インフルエンザ対策
- 飯山満川河川改修と水害対策



うちだ 悦嗣 議員  
(自民党)

- 新たな総合計画
- 福祉のまちづくり
- 都県境問題
- 道路問題

十月七日(水)



きした 敬二 議員  
(自民党)

- 知事の政治姿勢

- 農業問題
- 福祉政策
- 道路問題



こいずみ 文人 議員  
(民主党)

- 知事の政治姿勢
- 財政問題
- 県庁資産
- 不正経理問題



さど 斉 議員  
(無所属)

- JR総武本線
- 廃棄物問題
- 都市計画制度



にしだ 三十五 議員  
(自民党)

- 教育問題
- 福祉問題
- ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会



さの 彰 議員  
(自民党)

- 羽田空港再拡張後の飛行ルート
- JR線
- 千葉港
- 防災対策

十月八日(木)



ゆあさ 和子 議員  
(民主党)

- 知事の政治姿勢
- 医療問題
- ハツ場ダム

- 東京外かく環状道路



ほんせい 秀雄 議員  
(自民党)

- 知事の氏名
- 医療問題



いとう 和男 議員  
(自民党)

- 医療問題
- 農業問題

- 不正経理問題
- 企業誘致



えのさわ 吉克 議員  
(自民党)

- 知事の政治姿勢
- 東京湾アクアライン着岸地域の道路整備
- 有害鳥獣駆除
- 警察行政



いそべ 裕和 議員  
(民主党)

- 知事の政治姿勢



あべ 紘一 議員  
(自民党)

- 新型インフルエンザ対策
- 不正経理問題
- 犯罪抑止総合対策等
- 教育問題



あべ 紘一 議員  
(自民党)

- 人事評価と広域行政
- 合併支援事業
- 医師不足と重心施設



うの 裕 議員  
(自民党)

- 知事の政治姿勢
- 千葉県地域医療再生プログラム
- 農業水利施設の老朽化対策
- 銚子連絡道路

質問項目は、紙面の都合上、四項目以内で掲載しています。詳細は、千葉県議会ホームページ等で確認できます。

9月定例 知事あいさつ

9月定例 県議会

はじめに、このたびの経理問題について、現知事として、県民の皆様にお詫び申し上げます。

知事就任以来、内部だけの調査によることなく第三者の外部委員にも徹底した調査を指示し、先日、その結果を公表いたしました。経理処理の実態は極めてひどいもので、県民に対する裏切り行為と言えるものでした。

この問題に関し「森田県政ではこのようなことは決して許さない、決してやらせない」という強い決意のもと、以下の再発防止策に取り組んでまいります。

まず、不適正な経理処理が発生した原因として、職員の公僕としての自覚とコンプライアンス意識の欠如が挙げられることから、知事直轄のコンプライアンス担当組織を設置します。また、再発防止を徹底し、特別監察機能を有する「再発防止・特別監察組織」を、前倒しで設置するよう指示しました。

今回のような不祥事を二度と起こさぬよう、職員一丸となって県民の皆様の信頼を回復すべく全力で取り組んでまいります。

県内の経済状況は、依然厳しい状況にあり、9月補正予算編成では、国の経済対策に伴う事業や6月補正予算編成後の状況変化に伴い、緊急に措置すべき事業を計上することといたしました。

9月補正予算は、一般会計で過去最大規模の811億3,400万余円の増額補正であり、既定予算と合わせた総額は1兆6,226億5,800万余円となりました。内容は、国の各種基金の造成や、基金を活用した経済・雇用対策の実施、福祉・医療・子育て支援や教育など、県民ニーズの高い分野の施策を追加、拡充するものです。

次に、今回の補正予算において措置した主な事業について、概要を申し上げます。

1「経済・活力の向上」

市町村と共に雇用対策を実施するほか、「千葉ものづくり認定製品」企業の販路開拓を支援する。また、魅力ある観光地づくりを推進するための助成を拡充する。

2「福祉・医療・暮らしの充実」

特別養護老人ホームの整備を進め、「富浦学園」の建て替えのための基本計画を実施する。さらに、福祉・介護職員の処遇改善事業や、介護施設等の整備に対する助成を行い、医療施設の耐震化を図るための基金を造成する。また、失業者や高齢者に対する支



援や助成、緊急性の高い難病患者を医療費給付等の対象に追加する。

3「子育て支援・教育環境の充実」

安心子ども基金の増額による助成を行う。また、私立高等学校等授業料減免事業の増額や、県立高校のICT化やエコ化の推進を進める。(仮称)県民マラソンの実施について調査する。

4「社会基盤の整備」

北千葉道路の整備のほか、道路拡幅や河川改良等、安全確保や災害防止のための公共事業を追加実施する。

5「農林水産業の振興、良好な自然環境づくり」

生産者団体の実施する農産物直売施設の整備への助成を行う。また、森林整備と木材加工流通施設等の整備に対する助成や、県や市町村施設への省工ネ改修を推進する。

次に、総合計画については、7月30日に「千葉県総合計画策定推進本部」において策定方針を決定し、これをもとに11月中旬には原案を、来年の2月上旬には計画案を策定・公表する予定であり、2月定例会県議会に諮りたいと考えています。

行政改革計画及び財政健全化計画については、近々「行政改革推進委員会」を発足することとしており、具体的かつ実践的な提言や意見を期待しています。

その他、議案の概要説明と、下記の諸問題についての報告がありました。

- 東京湾アクアラインの料金値下げ社会実験及び活用戦略
- 新型インフルエンザ対策
- 羽田空港の再拡張後における飛行ルート
- 北総鉄道の運賃問題
- ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会
- 千葉県の教育を元気にする有識者会議